

I 相談事業

【出張相談会】

令和元年度同様に相談会を実施する。

開催日については土日に拘らず平日開催を主体としている。

項目	詳細
時間	13:00～16:00 3時間 (受付は15:30まで)
回数	4回 【第1回は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。第2回以降再検討】
体制	民間賃貸住宅相談ブース(宅建協会)：2名 民間賃貸住宅相談ブース(全日本)：2名 公的賃貸住宅相談ブース(UR)：2～3名程度 公的賃貸住宅相談ブース(JKK)：2～3名程度 福祉制度相談ブース(社会福祉協議会)：1名 公営住宅制度相談ブース(都市計画課)：1名 受付ブース(都市計画課・福祉総務課・生活福祉課)：4名 合計：14～16名程度
時期	令和元年度までは、国費の交付決定後から事業開始していたが、相談事業を開催しない時期が発生していたため、今年度は下記のとおり時期を見直し、通年で空白期間が生じないようにした。 ※新型コロナウイルス感染症の影響で5月は中止 (5月【中止】、第1回：8月、第2回：11月、第3回：1月) (会場：関戸公民館または永山公民館)
申込み	TEL または FAXにて都市計画課 住宅担当で受付 窓口での直接受け付けも可とする
その他	相談申込みに関し、相談票を申込みの段階で作成し、本人への同意を得た上で個人情報伏せ、各相談員へ相談内容を送付する。

【福祉なんでも相談】 **【新型コロナウイルス感染症の影響により実施未定】**

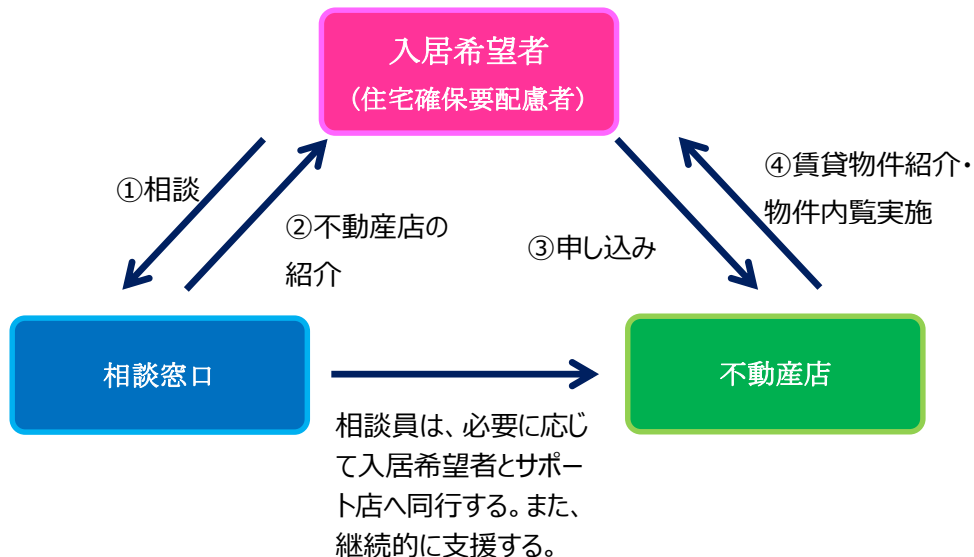
- 内容：令和元年度と同様。(民間賃貸住宅探しに関する相談対応)
なお、社会福祉協議会と相談対応に関し、協力体制や内容、役割分担等、事前に調整
- 時間：各会場の開催時間による
- 回数：未定
- 体制：相談員(不動産事業者)、社会福祉協議会職員、必要に応じて市職員
- 時期：通年実施

【常設相談窓口の開設】 **※本年7月開設予定。詳細は報告資料2をご参照ください。**

- 内容：住宅確保要配慮者の住み替えニーズに応じた入居支援及び生活支援を併せて行うことを目的に、既設の生活困窮者自立支援事業の窓口、居住支援相談の窓口を併設する

- 時 間：生活相談窓口の開設時間に準ずる
- 体 制：相談員（生活困窮支援窓口職員）、社会福祉協議会職員、必要に応じて市職員、及び現在設立検討中の『お部屋探しサポート協力店』
- 時 期：通年実施

【相談体制（案）】



Ⅱ 入居・生活支援事業

【入居・生活支援事業の検討】

- ・（仮称）お部屋探しサポート協力店制度の検討
 - 内 容：常設相談窓口の開設を見込み、住宅確保要配慮者へ提供する情報の一つとして、市内の賃貸住宅情報を紹介できる可能性がある不動産事業者名及び所在地を紹介することを目的として検討する。また、居住支援相談窓口との連携方法等について検討していく。
 - その他：行政による既存サービスの活用もしくは、民間事業者によるサービスの創出を促すかなど検討の方向性を定める必要がある。

◎（仮称）お部屋探しサポート協力店の主な概要

- ・住宅確保要配慮者であることを理由に、初めから住宅探しを断らない
- ・高齢者、障がい者、子育て世帯、ペットの受入れなど、対象に応じた物件を公開
- ・サポート店をリスト化し、市公式ホームページなどで店舗を公開する
- ・サポート店ステッカーを作成し、登録店舗へ配布し、店舗正面に掲示するようお願いする
- ・常設相談窓口からの入居希望者への住宅紹介に偏りが生じないよう、少なくとも 10～15 店舗程度確保が必要と考える



図 サポート店ステッカー（案）

IV 住替え支援事業

【住替え啓発・市の PR 等】

- 内 容：テーマ別連続講座の開催、多摩市魅力実感イベントにて、MUJI×UR 団地リノベーションプロジェクト実例見学の開催を検討
- 時 期：8 月初旬～11 月中旬頃目標
 - ⇒ U R 永山団地リノベーションプロジェクト実例見学は、令和元年度は『多摩市魅力実感イベント』内で市企画課と連携し開催し、全 5 回のツアーで約 7 0 名の方に参加いただき、盛況であったことから、今年度も同様の開催を検討している。
 - ⇒ ハウジングコーチ協会へ依頼し実施する講座は、例年 12 月に実施していたが、広報などを通じた参加者数が伸び悩んでいること、松本真澄委員を通じて東京都立大学建築学科の学生へ周知していただいたが、就職活動や卒業制作時期等と重複し、参加者を募ることができなかったことから、時期を変更して実施することが望ましいと考える。
- 回 数：3 回程度

【テーマ別連続講座実績】

◎平成 3 0 年度

- ・リフォームリノベーション講座 講師：一般社団法人ハウジングコーチ協会 平田 広幸 氏
- ・U R 永山団地リノベーションプロジェクト実例見学（M U J I × U R 実例見学）

◎令和元年度

- ・U R 永山団地リノベーションプロジェクト実例見学（M U J I × U R 実例見学）
- ・理想の住まい講座 講師：一般社団法人ハウジングコーチ協会 平田 広幸 氏
- ・老後の住まいとお金の講座 講師：住宅金融支援機構

【子育て家族の住まいと住環境に関する調査】 ※松本会長と共同で実施

- 内 容：大妻女子大学との地域連携プロジェクトの一環として、平成 2 9 年度・平成 3 0 年度に実施した、市内保育園在園児の保護者及び私立幼稚園在園児の保護者を対象としたアンケート調査の集計・まとめ